



**NEWS** 株式会社 ホンダカーズ中央佐賀様より  
ご寄附をいただきました

12月26日(火)、株式会社ホンダカーズ中央佐賀様(代表取締役社長:大橋 友文様/佐賀市巨勢町大字牛島204-7)より、武雄市政の発展のためにご寄附をいただきました。

市では、今回のご寄附を活用させていただき、市政推進を図ります。

株式会社ホンダカーズ中央佐賀様、誠にありがとうございました。



**NEWS** 大谷翔平選手からグローブが寄贈されました

メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手から全国の小学校へ贈られたグローブが市内全ての小学校に届けられました。

グローブは右利き用2個、左利き用1個の計3個で、大谷選手のサインが印字されており、「野球しようぜ!」のメッセージが添えられています。また、唐津上場商工会青年部を中心とする「こども応援し隊」様から、各校に軟式ボールを3個寄贈していただきました。

子どもたちは目を輝かせながら早速、グローブの感触を確かめていました。

大谷選手並びにこども応援し隊様、子どもたちに素敵な贈り物をありがとうございました。



**NEWS** 武雄市二十歳のつどいを開催しました

1月3日(水)、武雄市二十歳のつどいを開催し、568名が二十歳の門出を迎え、家族や友人、恩師と一緒に新たな節目を祝いました。

市長は、今回の能登半島の地震に触れ、「つらい経験に無駄な経験はない、必ず自分の糧になる。過去を振り返るのではなく、今を生きる、未来を生きることが大事」と挨拶しました。

二十歳を代表して山内町の阿瀬知 笑花さんが、「これまで多くの方に支えられ、試行錯誤を繰り返しながらも壁を乗り越えてきたことは大切な宝物。これからも決して楽しいことばかりではない。何度も立ち止まりながら前へ進み立派な大人になる」と誓いの言葉を述べました。

この「二十歳のつどい」が一つの大きな節目となり、未来を創る二十歳の皆さんが、のびやかに大きく羽ばたいていけることをお祈り申し上げます。



**NEWS** 令和5年度地域文化功労者表彰を受賞されました

令和5年度地域文化功労者表彰を小池 英毅様(武雄町)と大橋 康二様(山内町)が受賞され、12月28日(木)に市役所を訪問されました。

地域文化功労者表彰とは、地域文化振興の功績のあった方に対して文部科学大臣が表彰するものです。小池様は植物を専門とし、天然記念物の保護及び指定などに尽力され、大橋様は肥前陶磁の研究で多くの成果を挙げ、現在も国内外で活躍されています。

小池様は「東川登小学校で教諭をしたときに、一人の児童の植物調査を手伝ったのが自分の原点」、大橋様は「歴史の中にやきものを組み込み、語るができるようになったのが面白かった」と話され、市長は「様々な地域の宝に光をあてていただき、ありがたく思います」と挨拶しました。

今回の受賞、誠にありがとうございます。